

入職のきっかけを教えてください

大学在学中に福祉施設に勤めている父からの誘いで職場を体験させていただきました。
理系を専攻しており就活もその方向性で進めていたがある時、福祉施設の体験を思い出し「ひょっとしたら自分に合っているかも」と考え方向転換し、入職に至りました。



通勤について（徳島⇔香川） ツライと感じる事はないですか？

40分かけての通勤は最初の頃は夜勤の入りや明けの時に眠気を感じて辛い時もありました。
今は新しいトンネルも完成し、通勤時間が短縮され特に辛さを感じていません。

介護職員を経験後、 生活相談員となり感じたことはありますか

介護職員の時は、その日その日のご利用者の状態や介護方法などを限られた視点で捉えていました。
生活相談員になり、ご家族や外部の方・職員との関わりを通して視野が広くなり全体を捉えるようになりました。個々の生活背景や自宅での様子など、見えていなかった部分を意識することで、多角的なケアにつなげられる調整役を担っていると感じました。



施設生活相談員と通所生活相談員の 違いを教えてください。

ご利用者それぞれと接する密度の違いです。
通所相談員の方が密度は濃いですね。
主に現場でご利用者の対応やご家族とのやり取りがあるので、実際に目で見て感じたことがその後の評価やケアにつながりやすいですね。

今後、挑戦したいことはありますか

社会福祉士の資格を取得し、介護はもちろんですが福祉全体を捉えられるようになりたいと考えています。



1日のスケジュール

A M	P M
ご利用者迎え ミーティング	昼食・休憩
入浴介助	お竹やかりエーションの 各分担の業務
ホール対応 かりエーションなど	担当者会に出席 計画書作成や事務仕事
業務の合間に 関係各所とやり取り	ご利用者送り ミーティング



働いていて先輩職員や周りの職員から どのようなサポートがありましたか

業務や自分の提案・想いに対して、
まずは否定せずにしっかり聞いてくれました。
私も相手の話を否定せず聞き、相手への配慮を忘れずに率直な考えを伝えるようにしています。
これは、ご利用者も職員も同じ姿勢で向き合いたいです。



失敗談や苦労している点を教えてください

1日・1ヶ月の中でスケジュールを想定していますがなかなか思うように仕事が片付きません。



通所職員の一員として 心掛けていることはありますか

おせっかいと思われても構わないので
些細なことでも早めに情報伝達するようにしています。



正友会で働いていて印象に残っている エピソードはありますか

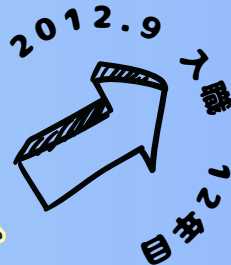
施設相談員になると同時に、満濃荘にST棟が完成した時です。
右も左もわからないまま、とにかくがむしゃらに仕事を片付けていました。大変だったけれど、自身の成長の糧になったと思います。

プライベートについて

休みの日は、午前中に外に出て、短い時間でも散歩やベンチで読書をして日光浴をしています。
忙しくてなかなか出来ていませんが、最近始めた登山もしたいです。
その為のトレーニングも頑張ります!!!



仲南荘 デイサービス 主任生活相談員



前田一樹さん

